

校訓 じかくぎょう

自覚行

自己の立場を自覚し、自ら研究修行につとめる
意欲的な社会的実践人たらんとする。



校区内を天塩川が流れ、農畜産が
主な基幹産業の智恵文地区に本校が
あります。近くには、ヒマワリ畑や
ヒブナのいる智恵文沼、ツツジ公園
など自然に恵まれています。
校地は広く、イチイやツツジなど
が植えられ、花壇やビニールハウス
のほか、1畝超の農園もあります。
校舎は、昭和61年に改築した鉄筋
コンクリート二階建てで、明るいホ
ールが特徴です。
現在、全校生徒数12人ですが、地
域の方々に大変温かく見守られて育
っています。



名寄市立智恵文中学校 (特認校)

豊かな自然の中で、のびのびとく

特色ある教育活動

① 地域に根ざした総合的な学習の時間

1年生は「自然環境」2年生は「福祉」3年生は「社会・産業」の分野から一人ひとり課題を探し、地域での体験活動を通し、自ら解決する学習を行っています。

② 心を育てる農園活動と花壇づくり

花壇作りとカボチャ苗の移植を行い、九月にはカボチャの収穫作業を行い、交通安全啓発運動の際に、運転手さんに配ります。

③ 少人数を生かした個別指導

わかるまで、できるまでを目指し個別指導・補充学習の充実を図ります。

④ 仲間や地域のみなさんと共に充実した学校生活

小学校との合同体育祭では中学生がリーダーとして活躍します。体力作りをマラソン大会、歩くスキーや全員加入の部活動(パドミントン)を通して行っています。他にも敬老会(友朋学級)との交流もあります。

特認校制度 (バリアフリースクール)

この制度は、自然環境に恵まれた小規模校で、育てたいと考える保護者の皆さまに、通学区域外からの就学が認められる制度です。

平成11年度から始まり、きめ細かな教育を目指し、一人ひとりの良さや可能性を引き出すため、教職員・地域が丸となって日々の教育活動に取り組んでおり、現在、3人の生徒が通学しています。

今年度、7月7日(土)と12月1日(土)に特認校の説明会を行います。豊かな自然の中で、のびのびと心と体を鍛え、たくましく学校生活を送らせたいという願いがありましたら、ぜひ智恵文中学校にお越しください。

また、説明・見学など、いつでもお気軽にお立ち寄りやご質問ください。



友朋学級との交流



カボチャ苗の移植



交通安全啓発運動

■このコーナーは「Airてっし」で7月4日(水)と13日(金)の午前と午後放送します。